

道徳の授業づくりについて研修をしました

今日の放課後に、道徳の授業づくりに関する校内研修を実施しました。毎週水曜日は部活動がありませんので、職員会議や職員研修等を行っています。今日は、大野城市教育委員会から指導主事を招聘し、研修を行いました。

テーマは、「**道徳 本音を引き出す授業づくり**」です。

道徳の授業では、子ども達は概ね模範的な回答をしてくれます。それ自体はよいことですが、友達と意見交流をして、もっと考えを深めたり、広げたりすることで、より道徳的な考えを高めることができます。また、自分の弱さや迷い、葛藤を見つめることで、より正しい行動をしようという気持ちになります。そのためには、子ども達から、より「本音」を引き出すことが必要になります。今日の研修会では、そのための授業づくりのヒントになるものをたくさん紹介していただきました。

今日の研修をもとに、先生方は、さらに道徳の授業に磨きをかけてくれると思います。「本音が飛び交う」道徳の授業が今後たくさん実践されます。子ども達の本音を見たり聞いたりするのを楽しみにしています。

☆ 校内研修会の様子

